

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和7年11月21日発行 第53号 (令和7年度8号)

◆福井県公民館大会

10月22日(水)、あわら市の清風荘にて第74回福井県公民館大会が開催され、県内の公民館関係者約300名が参加し、地域の魅力を高め、未来へ繋げるための公民館事業やその役割について検討した。特別講演ではあわら市郷土歴史資料館の九千房英之館長が「社会教育に文化財活用を」と講演

し、令和6年度の優良公民館として文部科学大臣表彰を授与された公民館(福井市国見公民館と越前市北日野公民館)からの事例発表も行なわれ、公民館の役割についての協議や検討等が行なわれた。国見公民館の事例発表は松井館長が行ない「防災は絆づくりと事前対応」という演題名で国見地区における地域防災と公民館の関係について報告した。併せて、広報誌コンクール入賞館の表彰と講評も行なわれた



◆小学生の生花教室

10月24日(金)午後、国見小学校にて小学生の生花教室を開催し、児童20名が参加した。講師に国見公民館の生花教室の町田幸枝先生(鮎川町)と同教室受講生の数馬久美子さん(鮎川町)、林光江さん(小丹生町)を迎える。児童達は生花の基本から応用まで幅広く学んだ。参加した児童達からは「むずかしかったけど楽しかった」等の声があり、出来上がった生花は10月26日(日)に開催された国見地区文化祭で披露された。



◆ふるさと国見企画展◆「俳句講座展」

11月25日(火)から12月26日(金)まで、ふるさと国見企画展の第2回目となる「俳句講座展」を国見公民館2階和室にて開催します。国見公民館の俳句講座として活動を開始して50年になることから、これまでに詠まれた作品を展示します。特に12月4日(木)午後2時30分~3時30分に、同じ会場で伊藤秀雄先生によるトークショーも行ないますので、皆様のご参加をお待ちしています。

❖ 国見移住促進実行委員会 設立総会

11月6日(木)夜、国見移住促進実行委員会の設立総会が開催され、18名の委員が出席し「設立の趣旨」「規約」「構成員」「事業計画」等の議題を審議し、それぞれ可決された。この実行委員会は昨年度に実施した「学校再編と未来創造検討会」での議論を受けて、国見地区の人口減少(特に子どもの減少)をくい止めるために有志が集まって結成された。今後、地区内の空家を有効活用して、移住者を呼び込もうとする活動をすることになっている。まずは第1回目のイベントとして令和8年4月18日(土)に、空家マッチングツアーを実施するための準備活動を本格的に開始することになった。地区内の皆さんで、移住者に賃貸したり売却したりしても良いという空家情報をお持ちの方は、自治会役員か公民館までお知らせください。



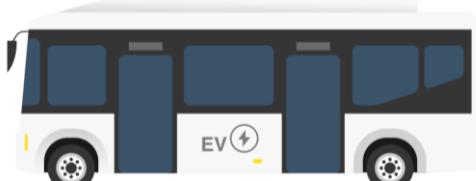
❖ 寿クラブ研修会

国見寿クラブ会員とその他有志22名が10月24日(金)、関西電力おおい発電所と鯖街道「熊川宿」に見学に行きました。この研修は厳重なセキュリティチェックを受けて見学専用のバスで発電所内の各フロアを巡り最新の施設など見学しました。参加者からは「以前に来た時と大きく変わっている」「すごい施設だ」と参加してよかったですと意見が多くあった。



❖ 小学生のお煎茶体験

10月30日(木)午後、国見小学校にて小学生のお煎茶体験講座を開催し、児童20名が参加した。講師にお煎茶花月庵流 吉田文代先生と濱田信代先生(共に白浜町出身)、同グループのお仲間でサポートーの岩永多美子さん、松崎幸恵さんを迎える。児童達はお茶とお菓子をいただく作法を学んだ。参加した児童達からは「私たちのために着物でお菓子を出してくださりありがとうございました。」等の声があった。



❖歩こう会 実年会

10月19日(日)午前、実年会主催の「歩こう会」が開催され、実年会会員24名が参加し、五太子の滝から鮎川町までの約8kmのウォーキングを楽しむとともに、親睦を深めた。勇壮な滝眺めた後、周りの景色を楽しみながら、一光川沿いの県道を下り、大丹生町の集落センターで休憩した後、大丹生町の八幡神社や大乗寺の歴史や言い伝えについて鈴木謹一自治会長からの説明を聞いた。その後、天照皇大神社(番神様)や海王大善神(とくみさま)等も見学しながら鮎川町へ向かい、最後にホテル割烹石丸にて昼食会を行ない、イベントを終了した。地区民の健康増進事業として公民館も協賛した。



❖社会教育功労表彰

本年度の福井市社会教育功労者表彰式が10月20日(月)に市役所であり、市長表彰36名と教育委員会表彰29名が表彰された。このうち国見地区からは水上日出美氏と辻岡公雄氏が市長表彰を授与された。両氏は公民館運営審議会委員を長年務め、公民館活動に貢献したと評価されての表彰であった。



❖電子回覧板システム (タウンデジボ) 先行説明会

11月14日(金)午後、国見公民館にて、電子回覧板システム(タウンデジボ)に関する自治会長向け説明会が開催され、先行導入を希望している国見地区内の自治会長が説明を受けた。その説明会の前に公民館職員と地区自治会連合会事務局長向けの説明会もあった。

その結果、国見地区においては、各自治会長が世帯識別名登録のための名簿を作成した後、各世帯のQRコードを配布すれば、専用アプリのインストールが可能になり、各自治会長の情報発信の準備が整えばシステムの運用が可能になるとのことであった。各自治会の対応にもよるが、早ければ12月中に運用開始となる可能性がある。

市役所担当課は、タウンデジボ導入後も紙媒体での情報提供は引く続き行なうことであった。

❖ 11月定例区長会<11月1日(土)>の主な議題は次のとおり

- ①地区文化祭：10月26日(日)参加者約300名
- ②海を守る会：本年度分資材分配
- ③いきいき国見 役員会：11月2日(日) 臨時総代会：11月24日(月・祝)
- ④国見移住推進委員会 11月6日(木)：空家マッチングツアーに向けた打合
令和8年4月に空家マッチングツアー実施予定
- ⑤電子回覧システム(タウンデジボ)導入：先行説明会(12月までに)を希望
- ⑥風力発電関係：「市農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画」：要望事項整理
- ⑦地区連合会通常総会 12月13日(土)午後3時から 公民館にて
- ⑧令和8年度公民館主事候補者選考関係(任期：令和8年4月～令和12年3月)
 - (1) 公募期間：11月4日(火)～11月28日(金)
- ⑨ふるさと国見企画展 「俳句」：11月25日(火)～12月26日(金) 公民館2階にて

❖和楽器演奏会(国見中学校)

10月23日(木)、福井駅前のハピテラスにて国見中学校の生徒20人による恒例の和楽器演奏会が行なわれ、1年生が琴、2年生が三味線、3年生が和太鼓のそれぞれの演奏をたくさんの聴衆に披露し会場を沸かせた。今年は国見小学校の児童21名もゲスト参加し、オリジナル曲「国見っ子の歌」を合唱し、自分達が作成した国見地区のPR動画を大型スクリーンで紹介した。小中学生が力を合わせて、駅前の通行人建に国見地区の良さをアピールした。



❖日本風力発電施設建設に伴う地元対策

日本風力合同会社(日本風力エネルギー株)が二枚田幹線林道沿いに建設している風力発電施設の建設計画に伴って、地元の6地区(鷹巣、本郷、国見、棗、大安寺、一

光)への地域振興対策については、令和5年10月に開催された「第4回 国見風力発電事業 地域活性化検討会」にておおまかな方針が決定している。その内容については、福井市が事務局の「福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会<国見岳エリアA>」で協議し決定した「福井市農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画(以下「基本計画」という。)」に記載されている。さらにその基本計画の下に「アクションプラン」が定められていて、具体的な事業等が挙げられている。11月の区長会でも本件が話題になり、国見地区が求める対策事業の実現に向けた議論が行なわれた。現在のところ、地区内の林道整備や地区夏祭り等のソフト事業への支援を要望する可能性があるので、その内容をアクションプランに盛り込むため、事務局の市役所林業水産課へ要望書を提出した。併せて、将来的に実施する可能性のある「人口減少対策(移住推進)」や「漁港の機能向上」等についても要望した。今後の区長会等で検討を煮詰めていくことになっている。

なお、国見岳山頂南側での建設が計画されているユーラスエナジー(株)による発電所については別件である。